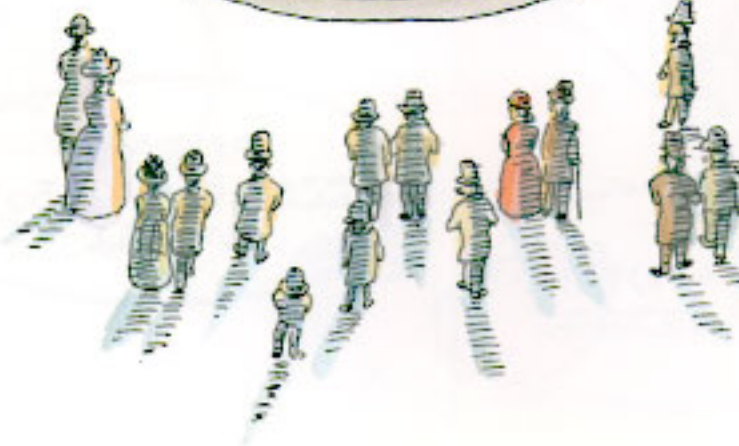
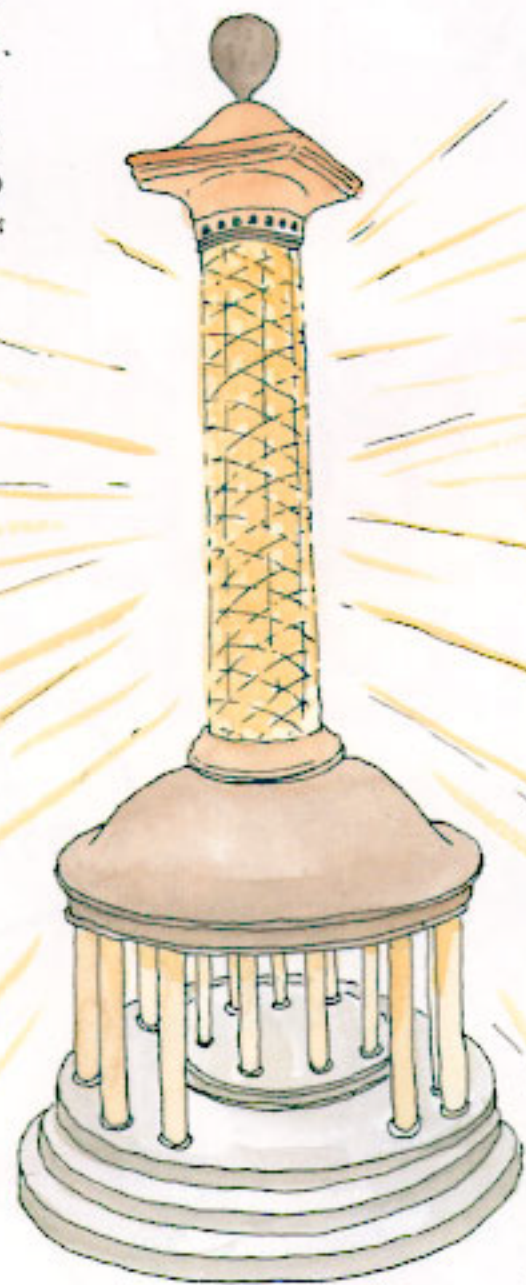


# 本格的な 電気の時代の始まりを告げた シカゴ万博

前回のパリ博(1889年)では3000馬力の発電機が使用されたが、シカゴ万博は2万4000馬力。高架電車が走り、9万個の白熱灯(当時はアメリカ全体でも90万個)と5000個のアーケ灯に照らされた電気の万博。万博のオープニングセレモニーで大統領が電気のボタンを押してスタート。



## エジソンの光の塔

発明王トーマス・エジソンはこの時代のエース。蓄音機、映画、電球など次々と発明していた。「光の塔」はそんなエジソンがシカゴ万博に出品した輝くイルミネーションの塔。

## 電気の歴史事典

紀元前600年

### まさつ電気の発見

下じきをこすると髪の毛が吸いついてくるのを知ってるよね。これはまさつによって静電気が起こるからなんだ。このことを発見したのはギリシャの哲学者ターレス。いまから2600年くらい前のこと。ターレスはこほくを布でこすって糸くずを吸いよせてみせたんだって。



1752年

### 雷は電気?

ピカピカ、ドッカーンの雷は電気なんだろうかと、実験してたしかめたのはアメリカの政治家で科学者のベンジャミン・フランクリン。1752年、雷雲の中にたこをあげて、糸を伝わってくる電気をとらえて蓄えることに成功したんだ。感電したらたいへん。本当はとても危険な実験だった。まねしたらだめだよ。



1867年  
パリ博で  
発電機登場

1870年  
ベルギーのグラムが  
実用的な発電機開発



1882年  
世界初の水力発電が  
ニューヨークで始まる

東京銀座に  
初めての  
アーケ灯が  
ともる



1879年  
エジソン  
白熱灯を実用化  
何千回もの実験をくり返して、  
日本の竹をフィラメント  
にして成功。



1885年  
日本初の白熱電灯が  
東京でともる

